

学校だより

調布市立調和小学校
校長 井上 潔
学校評価 臨時号
平成30年3月1日

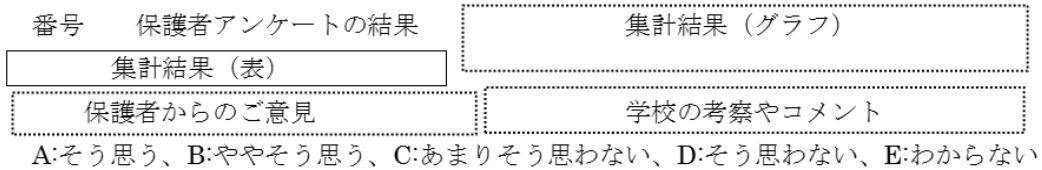
HP: <http://www.chofu-schools.jp/chowa-sho>

Mail: chowa-sho@chofu-schools.jp

平成29年度教育活動についてのアンケート結果

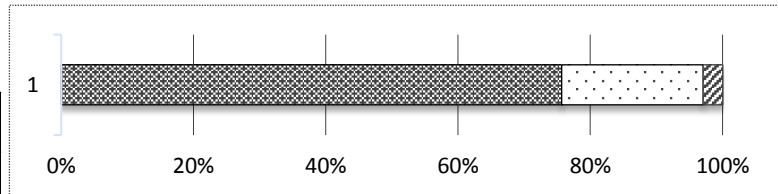
12月に実施いたしました、本校の教育についての保護者アンケートに344名（回収率67.3%）の回答をいただきました。お寄せいただいたご意見を参考にさせていただき、さらに本校の教育活動の充実に努めてまいります。

【 各項目の表示内容 】



1 子供は、学校に楽しく通っている。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	76%	21%	3%	0%	0%	97%	→
28	72%	26%	1%	1%	1%	97%	

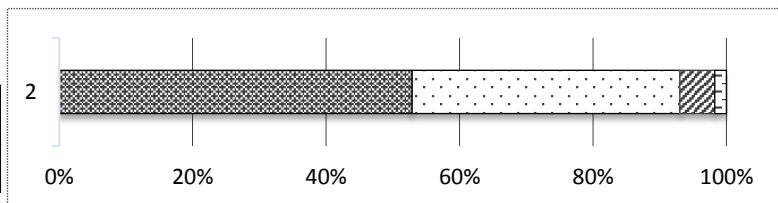


○友達や先生に恵まれ、毎日元気に学校に通えている。
 ○楽しく学校に通っており、学習・生活ともに丁寧に指導されている。
 ○子供たちは学校生活を楽しんでいる。

A+Bの肯定的評価は前年と同様でしたが、Aのポイントが4ポイント高まりました。しかしながら、CやDの否定的評価が2ポイントありますので、全ての子供にとって、学校が居心地がよく、楽しく過ごせ、自己実現を図れる場となるよう、一層の努力をしております。

2 子供は、意欲的に学習に取り組んでいる。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	53%	40%	5%	2%	0%	94%	+4
28	53%	37%	8%	1%	0%	90%	

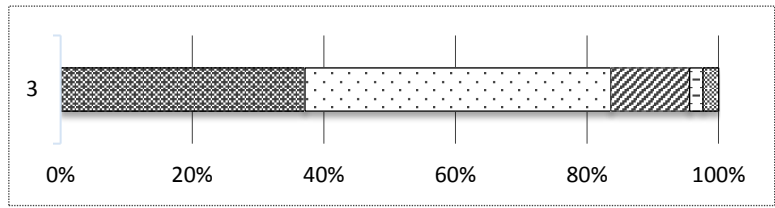


○学習に対する子供の意欲や社会性が高められたと思う。
 △高学年になると「図書の時間」が後回しになりがちなのが残念。

・肯定的評価が4ポイント上昇しました。子供が主体となって学び合う授業づくりに向けて、引き続き取り組んでいきます。
 ・国語の授業時数は、1,2年では週9時間ですが5,6年生では週5時間しかありません。毎週、図書の時間を確保することは難しい現状があります。年2回の読書旬間の取組などの充実により、引き続き読書活動を全学年で推進していきます。

3 子供は、気持ちのよいあいさつをしている。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	37%	46%	12%	2%	2%	84%	+2
28	38%	44%	15%	1%	2%	82%	

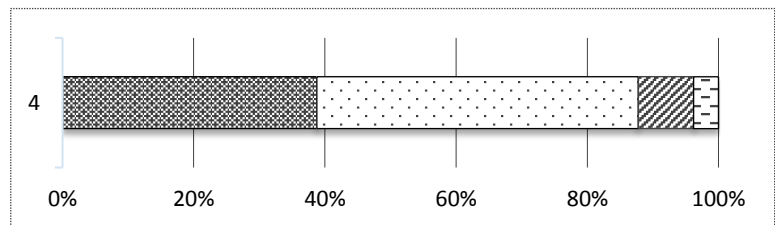


○校外パトロールの時、自分からすすんで挨拶をしてくれる子がいて、うれしくなりました。
○子供たちは挨拶をよくしてくれました。

年間を通して、自分からすすんで気持ちのよい挨拶をすることを重点として取り組んできました。校内ではその成果を実感しています。来校者や校外でも、その成果が発揮されるよう、重点指導を継続し、定着を図ります。

4 子供は、家庭学習をしっかりと行っている。

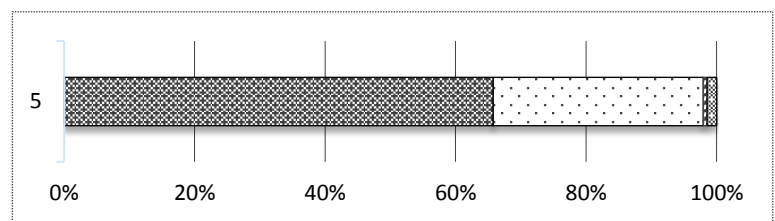
	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	39%	49%	8%	4%	0%	88%	+3
28	40%	46%	11%	4%	0%	85%	



学年に応じて、音読・漢字練習・計算ドリル・自主学習などを家庭学習の課題にしています。特に自主学習では、与えられる学習から、自ら課題を見付けすすんで学習に向かう主体的な学習を目指して、その習慣づくりをサポートしています。

5 学校では、教員が分かりやすい授業に努めている。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	66%	32%	1%	0%	1%	98%	+3
28	62%	33%	1%	1%	4%	95%	

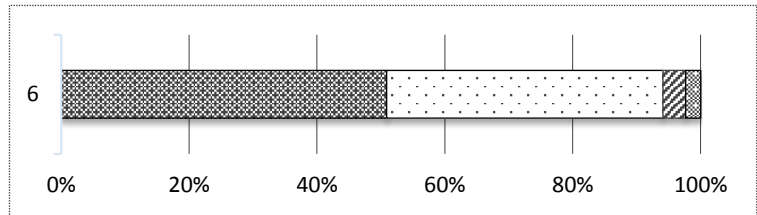


○授業の進め方や説明、板書も素晴らしい。
△水泳を外部で習わないと泳げないことに疑問を感じる。

<授業力向上>A評価が4ポイント向上し、肯定的評価も98%と高評価でした。校内研究やOJT(職務訓練)など相互研鑽を通して、さらに指導力の向上に努めます。
<水泳指導>体育の水泳指導時間は概ね年間10時間(5回)程度しかありません。限られた時間で効果的な指導が行えるよう努力しています。夏季水泳指導を活用しながら泳力を高めてほしいと思います。

6 学校の様々な教育活動により、子供の自立や自発的な態度が高まっている。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	51%	43%	4%	0%	2%	94%	+5
28	44%	45%	6%	1%	4%	89%	

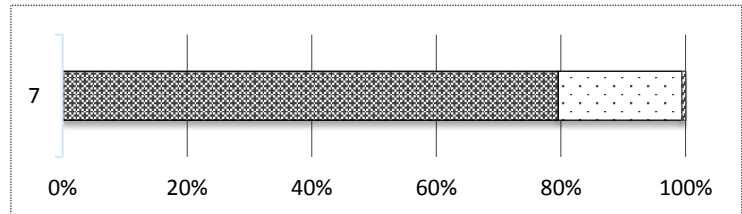


○小学校の教育活動は期待以上で大変満足しています。
○運動会、たてわりなどで異学年交流交流を積極的に取り入れていて、とてもよい。
○学級では友達を大切に、協力する心。たてわり活動では、子供の自発的な行動力や責任感が養われたと思う。

<たてわり班活動>A評価が7ポイントと大きく向上しました。月1回のたてわり班活動では、班編制を少人数にして上学年のリーダーシップを発揮しやすく、子供同士の関わりを密にした結果、異学年の温かな結びつきが育ってきました。
<学級活動>各学級では、子供たちの自主的な取組を推進する学級活動の充実により、協力協働の気運が高まっています。

7 学校行事は、子供にとって意味のあるものになっている。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	79%	20%	1%	0%	0%	99%	+2
28	82%	15%	2%	0%	1%	97%	

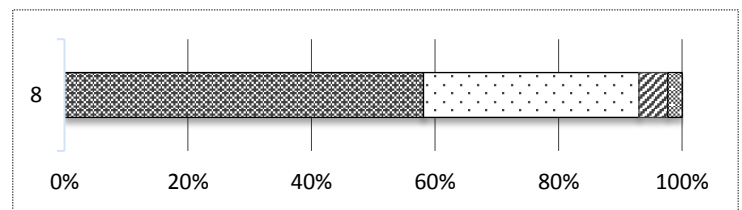


△学習発表会を、歌や劇のような学芸会に変えてほしい。
△運動会の学級対抗の3色対抗を継続してほしい。

<学習発表会>教科学習の成果を発達段階に応じた方法で発表する現行の学習発表会は、意義のある教育活動であると考えています。演劇活動も価値ある学習ですが、児童数・学級数が拡大する中、学年で一つの演劇活動を行うことは、今のところ検討していません。
<運動会>30年度からは全ての学級を2～3色に分けて色別対抗戦を行います。2色対抗か3色対抗かについては、近日中に決定します。

8 学校は、調和小サスケ・授業・行事等を通して、体力づくり努めている。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	58%	35%	5%	0%	2%	93%	+2
28	55%	35%	5%	1%	3%	91%	

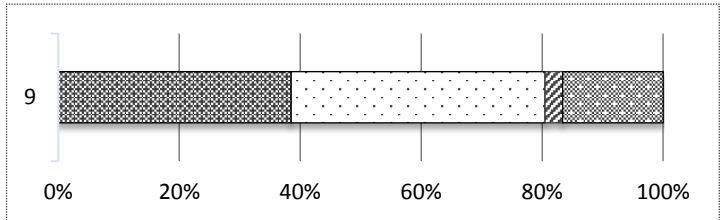


△サスケの活動がよくわからない。

○サスケは、休み時間に全校で実施している体育活動です。年間3回、各1～2週間程度設定しています。1学期は大なわ、2学期は①短なわ②持久走に取り組んでいます。各学級では、クラス遊びの日の設定など、外遊びを励行し、体を動かすことを習慣化する取組を工夫しています。

9 学校は、子供の悩みや相談事を受け止め、対応している。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	38%	42%	3%	0%	17%	80%	+9
28	37%	34%	5%	1%	23%	71%	

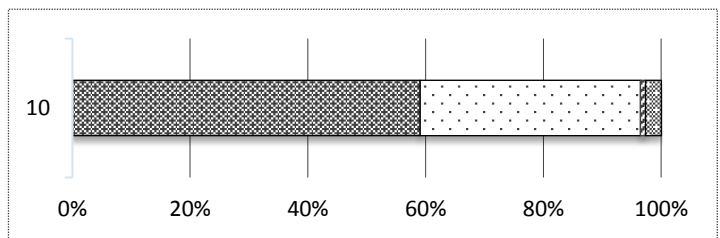


○トラブルにすぐ対応してもらえてありがたい。
△泣いた子をかばったり、強く意見を言う子を信用したりして、本当のトラブルの内容が曖昧になっていることがある。

・設問の中で肯定的評価が9ポイント最も向上した項目です。教科担任制の休止により、高学年担任が学級の子供としっかり向き合うことができるようになり、早期対応が功を奏したものと捉えています。
・もめ事が発生したときに一番大切にしていることは、「事実確認」です。複数の教員で、一人一人から聞き取った情報をつきあわせ、事実確認をした内容をもとに子供の指導や家庭への連絡を行っています。対応や指導に誤解を招くことのないよう事実確認の精度を高めていきます。

10 教職員は、明るく丁寧な対応を心がけ、一人一人を大切にされた教育が行われている。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	59%	37%	1%	0%	3%	96%	+5
28	55%	35%	2%	1%	6%	91%	

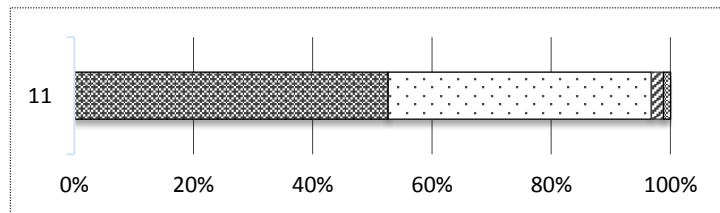


○担任は、子供の気持ちを汲み、熱心に適切な指導をしてくれている。
△先生によって差がある。怒鳴る先生もいると聞く。

肯定的評価が5ポイント高まりました。一方、教員による対応の差について、ご指摘をいただいています。子供のよい面に着目した肯定的な声かけによる指導を基本に据え、指導が必要な場合も平常心で簡潔に分かりやすく伝えることを、管理職から教員へ指導するとともに、教員同士が相互に点検しあい、一人一人を大切にされた教育を徹底していきます。

11 学校は、家庭への連絡や情報提供を分かりやすく行っている。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	53%	44%	2%	0%	1%	97%	+8
28	51%	38%	7%	1%	3%	89%	

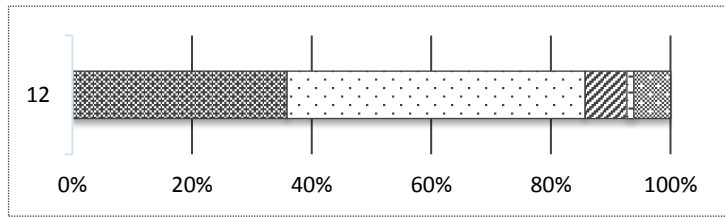


○学年・学級便りが子供との話題づくりに役立っている。
○今年は学校から家庭への情報提供が迅速でありたい。
△安全安心メール、緊急連絡網、学級メールの3通りのツールの使い方を整理していきたい。
△配布物が多く把握しきれない。メール配信の積極的な活用などさらに推進してほしい。
△学年行事の持ち物など、直前の連絡は避けてほしい。
△年間・各月の行事予定の配布がもう少し早いと助かる。
△次年度の予定を3月中に知らせてほし

<安全安心メール>・メールの積極的な活用によって、迅速な情報発信が可能になっています。一方、登録率が100%でないため、一部に情報が伝わっていない懸念もあります。登録率100%となるよう、全家庭に呼びかけ、有効な安全安心メールの運用を推進していきます。
・連絡ツールの運用ルール化については、PTAとともに検討していきます。
<諸連絡>見通しをもった計画により、可能な限り早めの連絡を今後も心がけていきます。
<行事予定>28年度末より、次年度の大まかな計画を3月号学校便りに掲載しています。諸般の事情により、4月の保護者会は最も日程変更の可能性が高いため、これまで3月中のお知らせは控えていました。今年度末より3月中にお知らせしますが、やむをえず予定を変更することがありますので、予めご承知おきください。

12 登下校の時間も含め、子供の安全が守られている。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	36%	50%	7%	1%	6%	86%	+1
28	35%	50%	8%	2%	5%	85%	

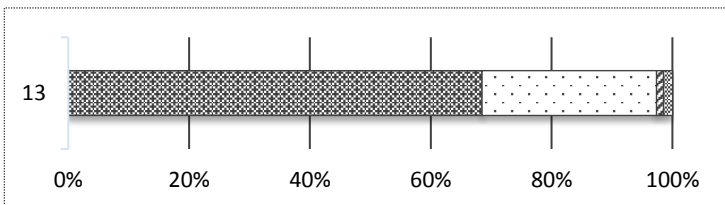


△玄関近くの事務室などが無人のことがあり、不用心である。
 △通学路に歩行者用信号が必要などところがある。
 △登下校時に校門を通るとメールが届くようなシステムが採用されると安心です。
 △大町通りで、子供たちの斜め横断や危険な自転車の乗り方を目にする。重点的にパトロールするとよい。

＜玄関警備＞児童在校時には、玄関周辺が無人にならないよう、事務室・用務室と正門警備員で連携していきます。不在の場合は職員室で対応しますので、お声かけください。
 ＜通学路信号設置＞PTAから寄せられた要望を警察・調布市と協議していますが、信号設置基準を満たしていないため、設置できません。
 ＜登下校確認メール＞学校独自での対応は難しいため、市教育委員会に相談します。
 ＜交通安全＞大人が「子供の模範となる」行動を心がけるとともに、学校・家庭の両方で交通安全について繰り返し指導をし、事故の未然防止に努めていきたいと思ひます。

13 学校の施設・設備は、子供が学習する上で、満足するものとなっている。

	A	B	C	D	E	肯定的評価 A+B	前年比
29	69%	29%	1%	0%	1%	97%	+4
28	61%	32%	4%	0%	3%	93%	



△児童数に対し校庭が狭く、休み時間の運動スペースとして不十分である。野川や大町の運動場など周辺施設の活用を検討するとよい。
 △芝生は活動範囲を狭めているので、撤去してほしい。
 △芝生の養生期間、使用禁止になるのが残念。
 △暖房による空気の乾燥でかぜの流行が懸念される。加湿器が必要ではないか。

＜周辺施設の利用＞校外施設の場合、移動に時間を要すること、安全管理に人員配置が必要なことなどから、積極的な活用は難しい状況です。
 ＜芝生＞霜の影響で土がぬかるむ時期など、芝生で体育を実施したり、休み時間に芝生をマット代わりに技を練習したりするなど、芝生のよい面もありますので、ご理解いただければ幸いです。
 ＜校内空調＞本校は機密性が高い建物であり、冬季は比較的暖かで過ごしやすいため、暖房の使用はそれほど多くありません。全学級へ加湿器を備えることは、予算的にも難しいです。今後も換気に心がけ、感染防止に努めていきます。

【その他自由記述】

○給食がおいしいと、帰宅後にいつもうれしそうに話してくれます。

△先生が土日のイベントに参加しているが、しっかりと休める環境をつくってあげてほしい。

△12月の学校公開は慌ただしいので、11月にしてほしい。

△連合音楽会の校内発表を学校公開日にしてほしい。

△行事写真の掲示が混んでいて見づらい。ネットで見られるようにできないか。

＜地域行事等＞教職員への温かなご配慮、ありがとうございます。保護者や地域の方との交流の場にすすんで参加する教職員の自主的な姿勢を受けとめてくださっていることをうれしく思います。

＜学校公開＞12月は調布市の「いのちと心の教育月間」として授業公開することになっています。昨年度まで11、12月両方に授業公開を設定していましたが、今年度から12月に1回に集約して実施しています。

＜連合音楽会＞学校公開日は水曜時程のため、朝、集会活動を設定できません。土曜日は給食がないため、下校時刻との兼ね合いで通常時程にはできなため、学校公開日での校内発表は難しいです。

＜行事写真＞情報セキュリティに不備が発生し、写真がネット上に流失した場合のリスク管理ができないため、電子媒体を用いた写真申込は検討していません。